

Closed Loop Recycle Forum 2025

循環型経済に向けて
日本そして欧州の取り組み

日程	6.25 Wed 13:00 - 6.27 Fri 12:00
会場	グランドプリンスホテル広島 〒734-0012 広島県広島市南区元宇品町23-1
定員	100名（事前申込制。応募者多数の場合は抽選）
内容	基調講演（欧州・日本の専門家による事例紹介） パネルディスカッション （欧州・日本の専門家、リサイクル事業者による意見交換） Q&Aセッション（参加者との双方向ディスカッション）
対象者	企業経営者・サステナビリティ担当者 環境政策を推進する自治体関係者 学術・研究機関（環境・経済・デザイン分野） 環境事業従事者
参加費	100,000 円 / 1 名様（※1）交通費、宿泊費は含まれておりません。 参加費に含まれるもの ・3日間のカンファレンス参加 ・懇親会（1日目） ・昼食費（2日目）



お申し込みはこちら

（※1）グランドプリンスホテル広島でのご宿泊については、弊社よりご予約承ります。

1泊 14,000 円（税込）朝食付き、宿泊料はホテルにて各自ご精算ください。

主催 クローズド・ループ・リサイクル・フォーラム実行委員会

企画 EEFA

協賛 公益財団法人廃棄物・3R研究財団（申請中）

後援 日本シーム株式会社 SDGs事業部



Closed Loop Recycle Forum とは

近年、欧州では資源を循環させるサーキュラーエコノミー（循環経済）が定着し、さらにクローズドループエコノミー（完全循環型経済）への発展が進んでいます。

製品の設計段階からリサイクル・再利用を前提とし、可能な限り廃棄物ゼロを目指すこの取り組みは、企業の競争力向上や環境負荷の低減にも寄与しています。

しかし、日本ではサーキュラーエコノミーの概念自体が十分に浸透しておらず、多くの企業や自治体が実践方法を模索しているのが現状です。本講演会では、**欧州のクローズドループエコノミーの最前線で活躍する専門家を招き、その成功事例や具体的な実践方法を紹介し、日本での導入の可能性を探ります。**

目的

欧州の最新動向を学ぶ

サーキュラーエコノミーおよびクローズドループエコノミーの先進事例を紹介

日本での実践可能性を議論

国内での適用方法や課題について検討

持続可能なビジネスモデルを促進

企業・自治体が循環型経済へ移行するためのヒントを提供

DAY1

13:00 - 基調講演

日本の取り組みについて

18:30 - 懇親会

DAY2

午前・午後 欧州の取り組みについて

欧州リサイクル事業者による取り組み事例

選別対象の変化と新しいアプリケーション

容器包装を使うことへの変化

近代ソーティングセンターコンセプトの変化

DAY3

パネルディスカッション

質疑応答

ゲストスピーカー（予定）

梶原 成元 氏

公益財団法人廃棄物・3R研究財団理事長

大迫 政浩 氏

国立環境研究所フェロー

高岡 昌輝 氏

京都大学大学院工学研究科兼一般社団法人廃棄物資源循環学会会長

佐々木 恵 氏

環境省環境カウンセラー・SDGsアドバイザー

Laszlo Szekely 氏

TOMRA Sorting GmbH 副社長、事業開発責任者

Carlos Manchado Atienza 氏

STADLER Anlagenbau GmbH インターナショナルセールス担当ディレクター

Óscar Hernández Basanta 氏

ANARPLA 事務局長

Andreas Schragen 氏

ライリングプラスチックリサイクル マネージングディレクター

会場アクセス

グランドプリンスホテル広島

〒734-0012 広島県広島市南区元宇品町23-1



◀ 公式 HP はこちら

電車・バス

広島駅から路面電車で30分、徒歩15分

広島駅から無料シャトルバスで30分

広島駅からバス(21号系統)でグランドプリンスホテル広島行き

車・タクシー

広島港から約3分

広島駅、広島高速、山陽自動車道からもアクセス可

広島空港から約45分

お申し込み方法

特設サイトの申込フォームよりお申し込みください

URL : <https://closedlooprecycleforum2025.com/>



お問い合わせ

クローズド・ループ・リサイクル・フォーラム実行委員会事務局

TEL 048-298-7700

Mail forum2025@nihon-cim.co.jp